

## 1. 一般的注意事項

- 1) 掲載される論文は日本語、英語、独語、仏語のうちいずれか一カ国語で書かれたものとします。
- 2) 論文の用法、表現に関しては、著者の責任において万全を期してください。
- 3) 論文は、和文標題、和文著者名、和文所属、欧文標題、欧文著者名、欧文所属、欧文要約、Key words、本文、謝辞、参考文献、受理年月日の順とします。なお、論文が欧文による場合は和文標題、和文著者名、和文所属は不要とします。
- 4) 所属の記載は、学部 to 属する者は学部名・学科名、大学院に属する者は研究科名・専攻名、研究所やセンター等に属する者は研究所名やセンター名等とし、いずれも大学名は付さないものとします。学外者は機関・会社名から記載し、住所等は記載しないものとします。欧文所属もこれらに準じるものとします。
- 5) 参考及び引用文献は、本文中にその項目の右肩に 1)、2) のように通し番号を付け、原則として人名には姓のみでなく名も付けるものとします。
- 6) 原稿の提出は、Adobe 社の Acrobat PDF 形式のファイルと体裁等を確認するために印刷した原稿も一部提出するものとします。

## 2. レイアウト

- 1) 投稿原稿のレイアウト等は、別に示す原稿作成例のほか、以下の各項によるものとします。
- 2) 投稿原稿のサイズおよび向きは、A4 判縦型とし、上マージン 23mm、下マージン 21mm、左右のマージンは 20mm を標準とします。
- 3) 1 ページの行数は、和文原稿は 52 行、欧文原稿は 50 行を標準とします。
- 4) 投稿論文の各要素の文字サイズ、使用フォント及び行数制限は以下を標準とします。

要素名	文字サイズ	使用フォント (注 1, 注 2)	行数制限	備考
標題 (和文)	16pt	ゴシック体	2	
標題 (欧文)	14pt	roman + bold	3	

著者名(和文)	12pt	明朝体	—	
著者名(欧文)	12pt	roman	—	
著者所属名(和文)	9pt	明朝体	—	
著者所属名(欧文)	9pt	roman	—	
要約(和文, 欧文)	10pt	roman	10	和文原稿も欧文で記述
Key Words	9pt	italic	2	“Key Words” は bold
本文/見出し(和文)	10pt	明朝体/ゴシック体	—	
本文/見出し(欧文)	10.5pt	roman/ roman + bold	—	
キャプション	9pt	roman + bold	—	和文原稿も欧文が標準
謝辞(和文)	10pt	明朝体	—	
謝辞(欧文)	10pt	roman	—	
文献情報(和文)	9pt	明朝体	—	
参考情報(欧文)	9pt	roman	—	

(注 1) 明朝体及びゴシック体は、プロポーショナルフォントを使用しないこと。

(注 2) roman 及び italic のフォントは、Times New Roman を標準とする。

- 5) 表, 図, 写真等のキャプションは, 原則として欧文で記述するものとします。
- 6) 参考文献や引用文献の記述方法は, 原則として, SIST-02 (科学技術情報流通技術基準) によるものとします。
- 7) 論文の最後に受理月日を原稿作成例のように入れるものとします。
- 8) 原稿の最終ページは, 図版のレイアウト等により止むを得ない場合を除き, 受理月日を含め左右の段の高さを揃えるものとします。

### 3. PDF ファイルの作成

- 1) 提出する PDF ファイルは, 使用した全てのフォントの埋込み処理をするものとします。
- 2) 提出する PDF ファイルには, セキュリティを掛けないものとします。